

# BricsCAD V15 と比較した BricsCAD V16 の新機能

アルファテック株式会社  
CAD事業部

# もくじ

## ◆ BricsCAD V15と V16の比較

- 環境、設定 ➤ 3
- 作成、編集 ➤ 4

## ◆ 変更点、新機能

- 図面ロックファイルシステム ➤ 5
- レイアウト書き出し(EXPROTLAYOUT) ➤ 6
- 図心(GCE)スナップ ➤ 7
- ロフト(LOFT) ➤ 8
- 透過性 (TRANSPARENCY) ➤ 9

- 関連付け配列 ➤ 10  
(配列パス Array Path/  
円形配列 Array Polar/  
矩形配列 ArrayRect)

## 環境、設定

### BricsCAD V15

- ◆ 同じ図面を開いている人の情報が分からない
- ◆ レイアウトタブで作成した図面を新規図面のモデル空間で作成できない
- ◆ 2D、3Dなど作業スペースを分けられない
- ◆ 図心スナップ未対応

### BricsCAD V16

- 図面ロックファイルシステムで対応(V16新機能)
- レイアウト書き出し(EXPROTALOUT)コマンドにて対応(V16新機能)
- 2D作図、3Dモデリング、BIM、メカニカル、板金BIMをワークスペースにて対応(V16新機能)
- 図心(GCE)スナップにて対応(V16新機能)

## 作成、編集

### BricsCAD V15

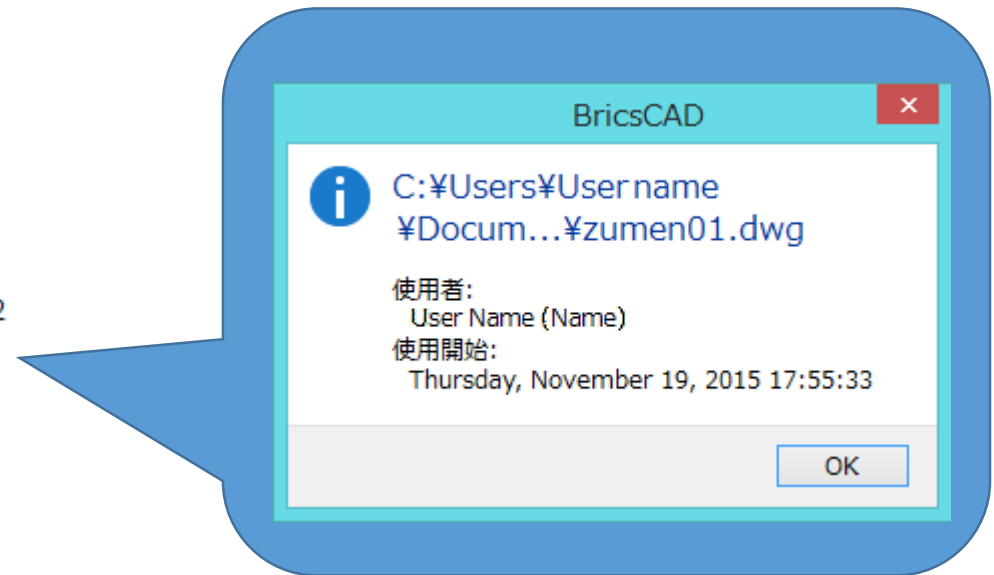
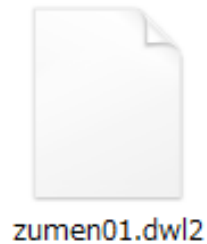
- ◆ 複数図形の断面同士を通過するソリッドを簡単に作成できない
- ◆ 作成した図面パスに沿って配列複写できない

### BricsCAD V16

- ロフトにて対応(V16新機能)
- Array Pathにて対応(V16新機能)

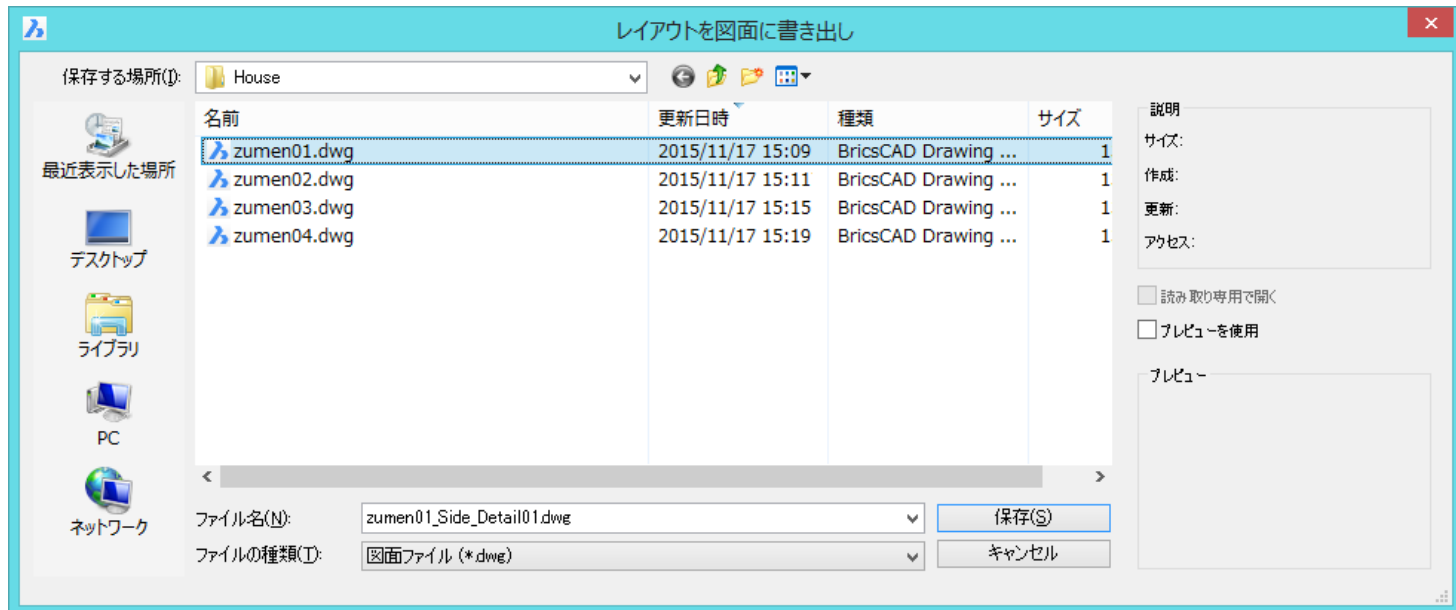
## ▶ 図面ロックファイルシステム(WHOHAS)

図面が開いている間、“.dwl”と“.dwl2”ファイルが一時的に作成されます。図面を開こうとしている別のユーザーは、その図面がいつ、誰が使用中かを把握することが可能になりました。



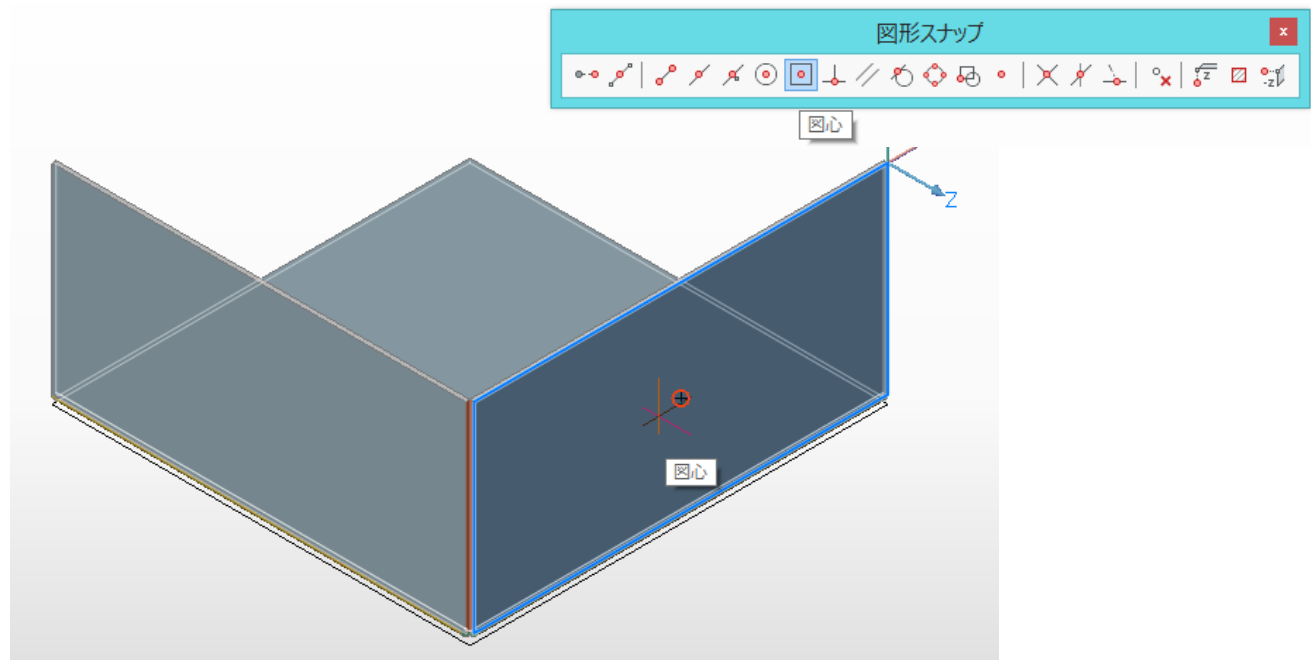
## ▶ レイアウト書き出し(EXPROTLAYOUT)

カレントのレイアウトタブから、全ての表示図形を新規図面のモデルとして出力することができます。



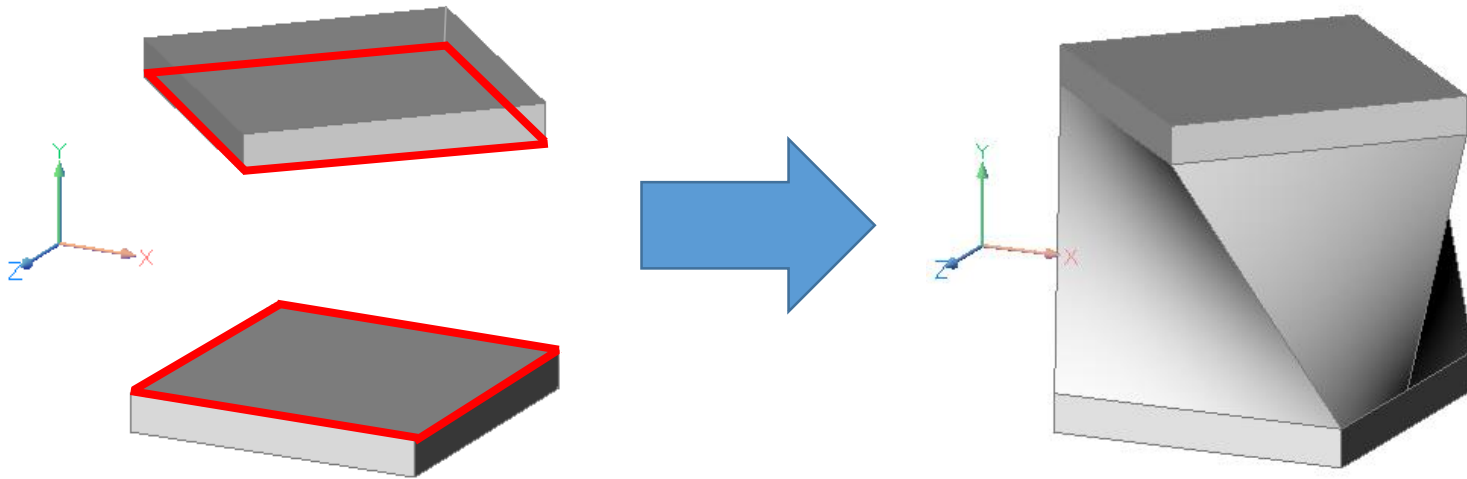
## ➤ 図心(GCE)スナップ

新しい図心スナップは、閉じたポリライン、スプライン、平面3Dポリライン、境界、3Dソリッドの面の重心をスナップすることができます。



## ▶ ロフト

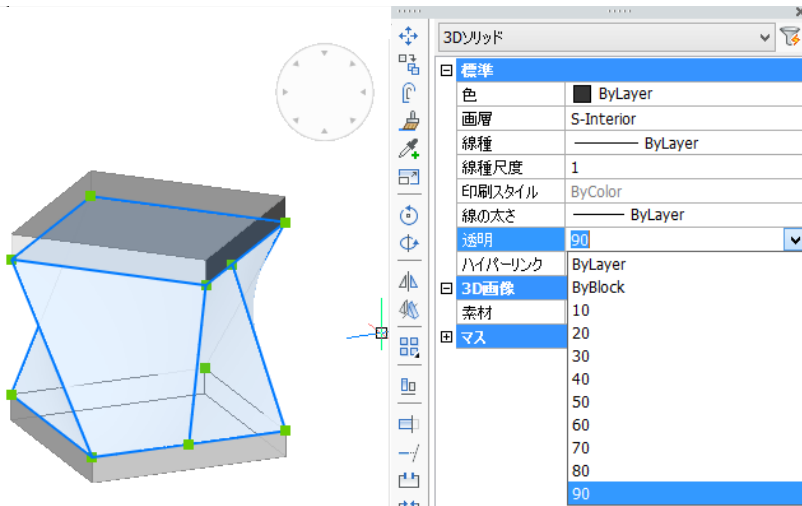
2つ以上の断面を通過する3Dソリッドを作成することができます。  
 ガイド曲線は、ソリッドの形状を制御します。  
 スムーズまたは線に沿った推移で制御されます。  
 面法線とドラフト角度は設定によって制御します。





## ▶ 透過性(TRANSPARENCY)

選択した図形のプロパティで個別に設定、または画層に透明度の設定が可能です。



図面エクスプローラ

画層設定 [Drawing1]

現..	画層名	説..	オ..	フ...	ロ..	色	線種	線の太さ	透明	印刷し..
1	S-Interior		☹	☀	📄	250	実線	デフォルト	10	色 250
2	S_Wall		☹	☀	📄	252	実線	デフォルト	0	色 252
3	N_Window1		☹	☀	📄	水色	実線	デフォルト	10	色 4
4	N_Window2		☹	☀	📄	水色	実線	デフォルト	20	色 4
5	S_Glass		☹	☀	📄	水色	---DYN_DIM	デフォルト	30	色 4
6	S_Glass2		☹	☀	📄	水色	---DYN_DIM	デフォルト	40	色 4
7	N_Window3		☹	☀	📄	青	実線	デフォルト	50	色 4
8	S_Door		☹	☀	📄	赤	実線	デフォルト	60	色 5
9	N_Door		☹	☀	📄	赤	実線	デフォルト	70	色 1
									80	色 7
									90	

### 透過性コマンド

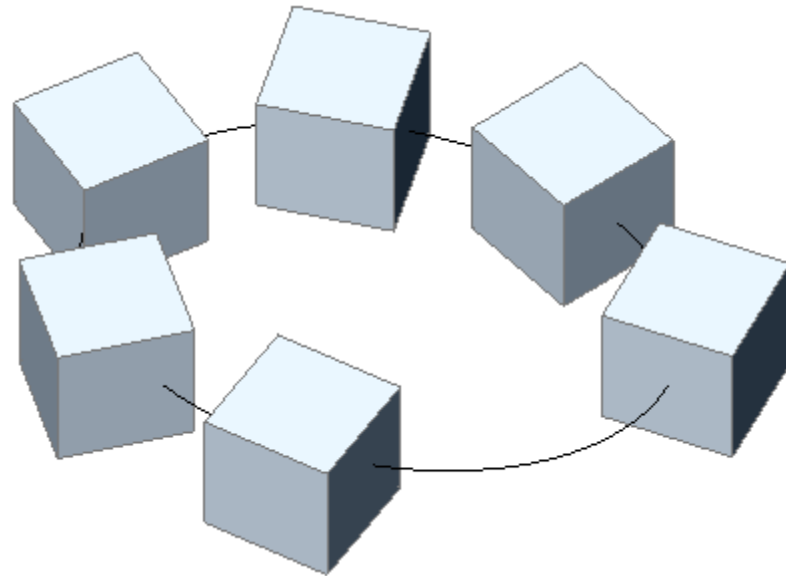
CETRANSARENCY: 作成する図形に対して透明度の値を指定

HPTRANSPARENCY: 作成するハッチングに対して透明度の値を指定

## ➤ 関連付け配列(配列パス Array Path)

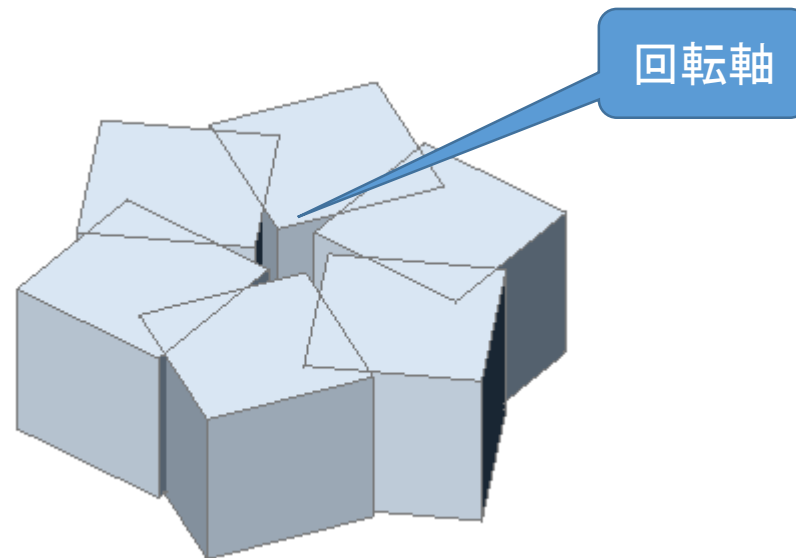
図形のパスに沿って均等に複写できます。

※パス:線分、ポリライン、円弧、円、楕円、スプライン、らせん、  
3Dポリラインが選択可能



## ➤ 関連付け配列 (円形配列 Array Polar)

複数の行やレベルを使って、図形を中心点または回転軸の周りに均等に円形で複写できます。



## ➤ 関連付け配列 (矩形配列 ArrayRect)

対象図形を行、列、レベルをそれぞれ指定して複写ができます。

